

2014ソチ五輪選手選考プロセス(リ्यूージュ)

※昨年度海外にて開催された国際大会の結果を基に、金山選手を唯一代表候補者として決定。

1. 選考日、期間: 9月28日から12月15日
2. 場所: 海外
3. 対象者: ナショナルチーム(金山選手)
4. 選考項目と基準: ワールドカップポイント(P)にて37位以上
5. 選手内定日: 12月20日前後 全日本選手権前に競技委員会で協議し内定する予定。

日本連盟理事会

海外選考会・内定

13年5月

13年12月20前後

14年1月末

1. 選手決定日: 2014年1月予定 JOCからの通達を待って、日本連盟理事会にて決定。(JOCからの通達があった場合、12月までに理事会にて決定する)

【国際連盟における出場資格枠の説明】

・オリンピックシーズン(2013年12月31日まで)のWCポイントにて男子37位以内にランクインしていなければならない。

<詳細>

・オリンピックプレシーズンおよびオリンピックシーズン(2013年12月31日まで)に、World Cup、Junior World Cup、Nations Cupのいずれかに5大会以上出場しており、合算で5ポイント以上を取得していなければならない。

もしくは

・オリンピックシーズンに、2大会のWorld Cupに出場し、下記のポイント以上を獲得(2013年12月31日以前を合算しても良い)しており、かつ追加要件に述べるbとcの項目を満たしていること。

・男子 20ポイント

<追加要件>

・オリンピックプレシーズンのWorld Cupポイントにて男子32位以内にランクインしていない選手は下記要件を満たしていること。

a. 2013年の国際トレーニングウィーク(ソチ)に参加していること

b. 2014年1月以降に、2回のWCに参加している、もしくはWCに1回参加しておりFILが認める練習滑走を20本以上行っている

c. 2013年12月31日までにオリンピックコースの正式スタート台(男子: 男子スタート、女子: 女子スタート、ダブルス: ダブルススタート)から10本以上の滑走経験があること